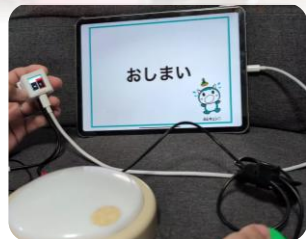
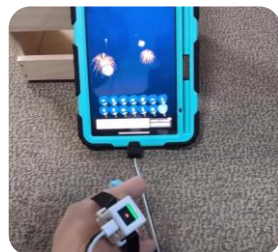




iPad/PC/無線デバイス/おもちゃ をアクセシビリティ(福祉)スイッチでかんたんに使える！
「自分の力でできた」はじめての一步を作る **1台9役** コンパクトIoT入力デバイス

M3キューブマルチスイッチ (ver.3)



iPad/PC/無線デバイス/おもちゃ をアクセシビリティ(福祉)スイッチでかんたんに使える！
「自分の力でできた」初めの一歩を作る 1台9役 コンパクトIoTデバイス

公式サイト



M3キューブマルチスイッチ (ver.3)

■ iPad/PCの好きな画面位置をスイッチでタップできる！

① 有線マウス機能

② 無線マウス機能

- ・ 傾きモーション操作で画面カーソルを移動
ボタンを離せばカーソルは動かないので安心



■ iPad/PCでの特定文字の入力/アプリ操作ができる！

③ 有線キーボード機能

④ 無線キーボード機能

- ・ 操作キーは選択可(カスタマイズ可能)
- ・ 2スイッチ入力にも対応
- ・ コミュニケーションアプリ「指伝話」専用版あり



■ コンセント機器/家電ボタンを動かせる

⑥ スマートACプラグ操作

⑨ SwitchBot ボット操作



- ・ iPad・スマホ不要でACプラグ・リモコンボタン
をかんたんにON/OFF操作できる

■ 物理アクションができる

⑦ アームワングダ操作



- ・ コードレスでアームワングダ
を操作できる
- ・ 手の動き(傾き)に合わせて
アーム角度を自由に
動かせる

【使い方に応じた多様なバリエーション】

本体のみ
外部USB給電型

本体&バッテリー
搭載型

豊富なカラーリング



ベルト取付対応



■ 乾電池機器を動かせる

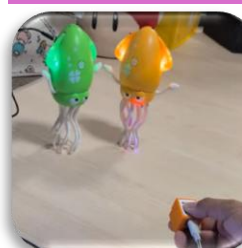
⑤ スマート乾電池MaBeee操作



- ・ iPad/スマホ不要で
かんたん接続&操作できる
- ・ 傾きモーションで
おもちゃ速度も変えられる

■ 無線対応おもちゃを動かせる

⑧ 無線スイッチ操作

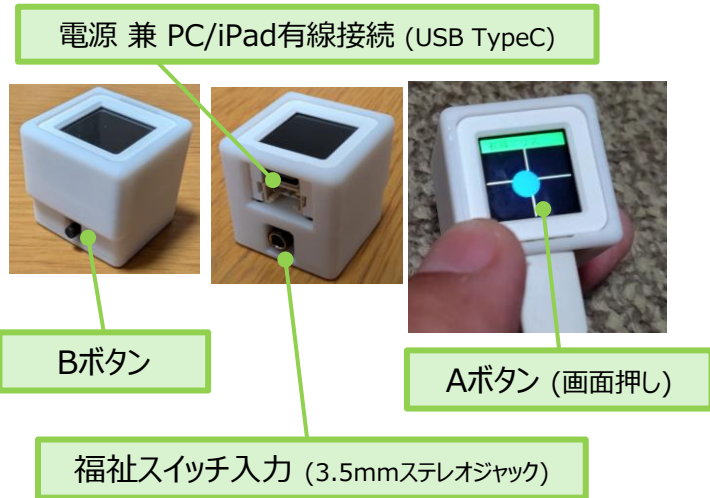


- ・ iPad/スマホ不要で
おもちゃ等の機器を
コードレスでON/OFF操作できる
- ※ 対象機器へは専用無線スイッチ
モジュールを接続する対応が必要です

M3キューブマルチスイッチ 操作概要(1)

■ 本体構成

【本体のみ(外部USB給電型)】



【本体&バッテリー内蔵型】



■ 使い方

- ① 本体の電源をONにします
[外部USB給電駆動の場合]
本体にあるUSB TypeCコネクタに電源供給可能なUSBケーブルを挿入します
[内蔵バッテリー駆動の場合]
本体にあるバッテリー電源スイッチをONにしてください。

電源がONになると、液晶画面上が光り、ロゴ映像が表示されます



※バッテリー内蔵型の場合

- ・**バッテリー電源スイッチOFF**の状態、USBケーブルを挿入して電源供給をした場合、**外部USB給電駆動**として動きます。同時に、**バッテリーの充電も実施されます**
- ・**バッテリー電源スイッチON**の状態、USBケーブルを挿入して電源供給をした場合でも**内蔵バッテリー駆動**として動作します。この時、**バッテリーの充電は行われません**

- ② 電源起動後は、前回使っていた動作モード※で駆動します。
各動作モードでの駆動方法については次ページを参照ください。
- ③ 使用後は以下の方法で電源をOFFにしてください。
[外部USB給電駆動の場合]
本体にあるUSB TypeCコネクタからUSBケーブルを抜いてください
[内蔵バッテリー駆動の場合]
本体にあるバッテリー電源スイッチをOFFにしてください。

■ バッテリー充電方法

- ・USB TypeCコネクタに5V給電を行う事で内蔵バッテリー充電を行います。
この時、**必ずバッテリー電源スイッチはOFFにしてください。**
(バッテリー電源スイッチがONになっていると充電はできません)

- ・バッテリーの状態は4段階のバッテリー表示（赤色LED）で表示され、
充電状態は青色LED（充電中）、緑色LED（充電完了）で表示されます。

バッテリー残量(電源ON)



充電中(電源OFF)



充電完了(電源OFF)



M3キューブマルチスイッチ 操作概要(2)

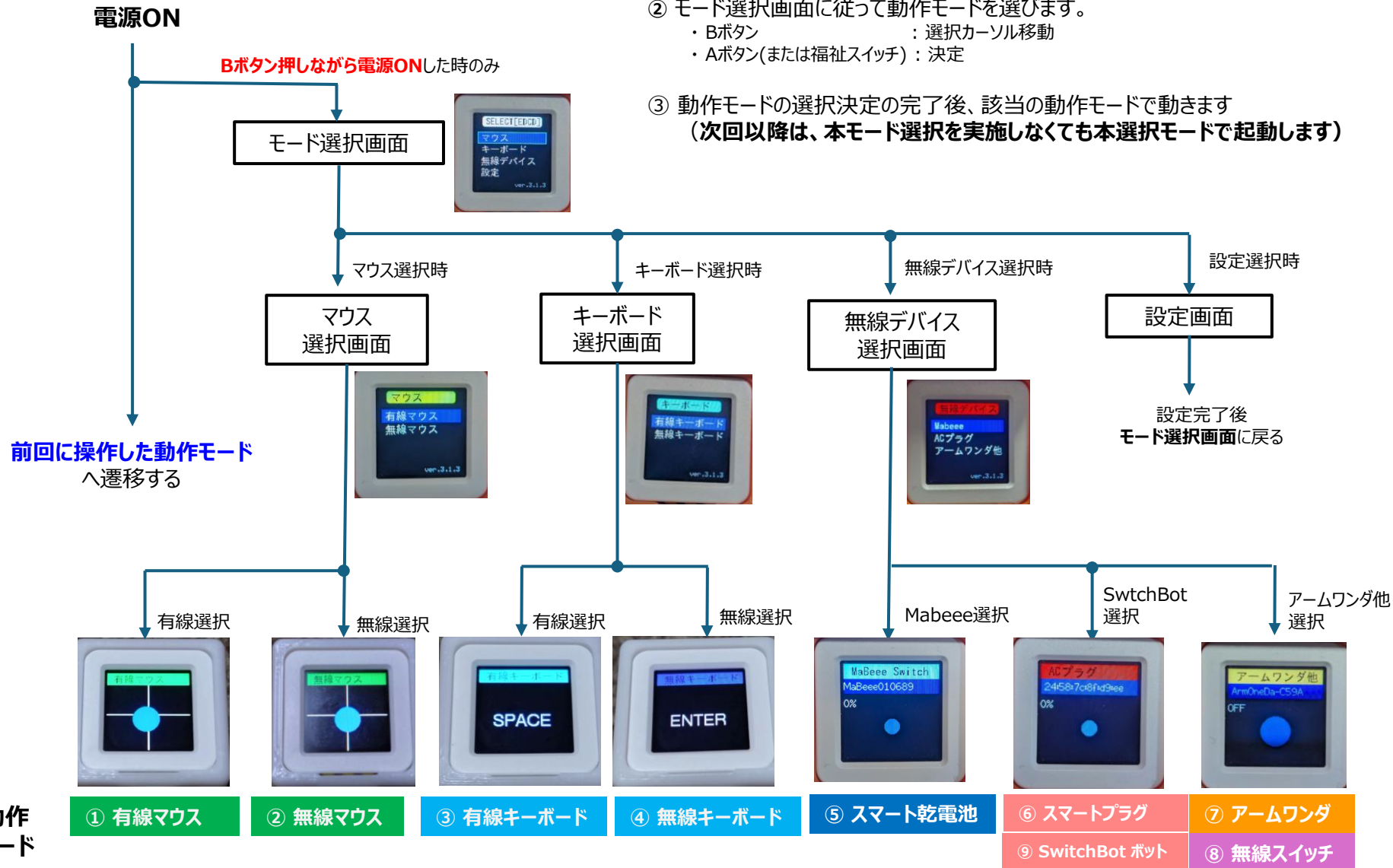
■ 動作モード・設定変更方法

① 電源OFFの状態、**Bボタン**を押しながら**電源ON**処理を実施してください。
ロゴ映像は表示されず、モード選択画面が表示されます

② モード選択画面に従って動作モードを選びます。

- ・ Bボタン : 選択カーソル移動
- ・ Aボタン(または福祉スイッチ) : 決定

③ 動作モードの選択決定の完了後、該当の動作モードで動きます
(次回以降は、本モード選択を実施しなくても本選択モードで起動します)



M3キューブマルチスイッチ 操作概要(3)

■ カラーバリエーション対応

・全10色 (赤/ピンク/オレンジ/黄/黄緑/緑/水色/青/黒/白)から選べる



■ ベルト取っ手対応

操作者の手に取り付けて、手の動きに連動させて直感的にカーソルや無線デバイスを動かせる！

【本体のみ(外部USB給電型)】

・通常外装と別に「ベルト取っ手外装」も選べる。幅20mmの両面マジックベルトが取り付け可能



通常外装



ベルト取っ手付き外装



【本体&バッテリー内蔵型】

・標準で幅25mmの両面マジックベルトが取り付け可能



■ 【拡張機能】スイッチ2入力対応

・ステレオ-モノラル変換ケーブル(別売り/市販品)を使えば福祉スイッチを2系統接続する事ができる

※おすすめのステレオ-モノラル変換ケーブル

<https://amzn.to/42bx27e>



単体接続



SW入力1(L)

ステレオモノラル変換ケーブル経由



SW入力1(L)

SW入力2(R)

■ マウス/無線デバイスモード

・1スイッチ操作時と同じ画面メニューにて使用

【本体】
・Aボタン：左クリック/スイッチON
・Bボタン：傾き検知操作
ON/OFF切り替え



SW入力1(L)

左クリック
スイッチON

SW入力2(R)

【傾き検知操作】
ON/OFF切り替え

※SW入力2(R)の有効/無効は、設定メニューの「拡張SW2入力」で変更できます

■ キーボードモード

・「モード選択画面」で『1Switch入力』か『2Switch入力』かを選ぶ

(1) 1Switch入力時



SW入力1(L)

キー送信

SW入力2(R)

選択キー変更

【本体】
・Aボタン：キー送信
・Bボタン：選択キー変更

(2) 2Switch入力時



SW入力1(L)

キー(L)送信

SW入力2(R)

キー(R)送信

【本体】
・Aボタン：割当キー変更
・Bボタン：変更用カーソル選択(L/R)



M3キューブマルチスイッチ 操作概要(4)

■設定：自動画面OFF/スリープモード

- ・バッテリー節約のため、無操作が続くと自動的に画面消灯・スリープします。
スイッチ操作・画面タッチなどのアクティビティで復帰します。
- ・なお、有線モード(有線マウス/有線キーボード)ではUSB給電のため自動OFFは動作しません。

- ① **自動画面OFF**：画面表示のみをOFFにするだけでデバイスとの接続は維持されます
- ② **自動スリープ**：デバイスとの接続も解除して省電力状態に移移します。
自動スリープからの復帰時に再度デバイスとの接続を行います(約1-5秒)

[参考] 内蔵バッテリーの駆動時間

- ・自動スリープなし → 約1.5時間(無線マウス操作モード)
- ・自動スリープあり(10分設定) → 約8時間(無線マウス操作モード)

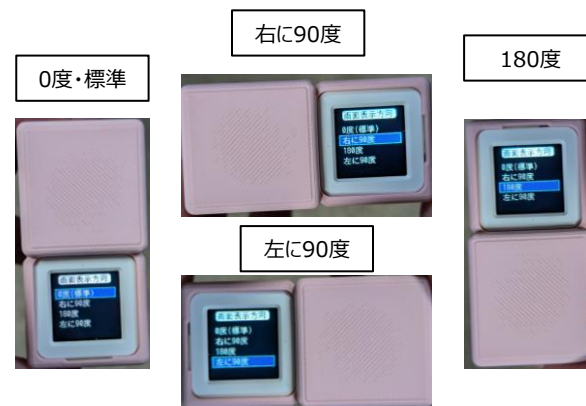
- ・本モードへの遷移時間については設定画面から選択が可能です



設定	自動画面OFF	自動スリープ	用途
5分	2分	5分	バッテリー節約重視
10分	4分	10分	通常使用
30分	10分	30分	長時間使用
なし	なし	なし	接続性重視

■設定：画面表示方向

- ・M3キューブの取り付け向きに合わせて、画面の表示角度を変更できます。
「0度・標準」「右に90度」「180度」「左に90度」から選択
- ・傾きジェスチャー操作(カーソル移動)の方向も画面向きに合わせて自動で変更されます。



M3キューブマルチスイッチ ①有線/②無線マウス操作モード

■ 機能概要

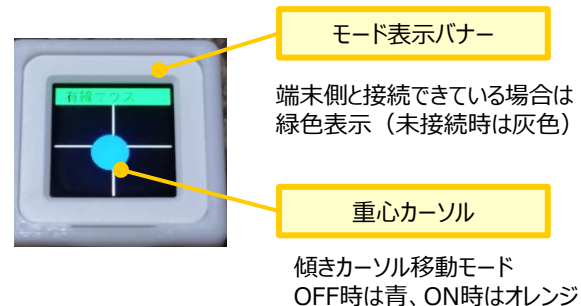
・iPad/PC/Android端末の好きな画面位置にカーソルを移動させて福祉スイッチでタップ操作できます

- 有線マウスモード：端末とUSBケーブルで接続してUSBマウスとして操作します
 - 無線マウスモード：端末と無線(Bluetooth)で接続して無線マウスとして操作します
- ※有線マウスで使用する際、**バッテリー電源OFFでの使用を推奨**します

・端末との繋がっている場合、モード表示バナーが緑色になります（端末と未接続時は灰色）

・操作方法

- Aボタン or 福祉スイッチ入力：マウス左クリック
 - Bボタン：傾きカーソル移動モード切替
- ①長押し → 押し続けている間だけモードON
②単押し → 常時モードONに切替



■ 傾きカーソル移動モード

・「傾きカーソル移動モード」は、**モードONに切り替えた場所を基準点**として、そこからのM3キューブの傾き方向に応じてマウスカーソルを動かします。

※ **液晶画面が真上になる位置でモードONに切り替えてください。**
真上以外の場所でモードONに切り替えた場合、キューブの傾き方向に対してマウスカーソルが正しく動かない可能性があります。



・「傾きカーソル移動モード」は以下の方法でモードONにします。

① キューブ本体Bボタンを長押し

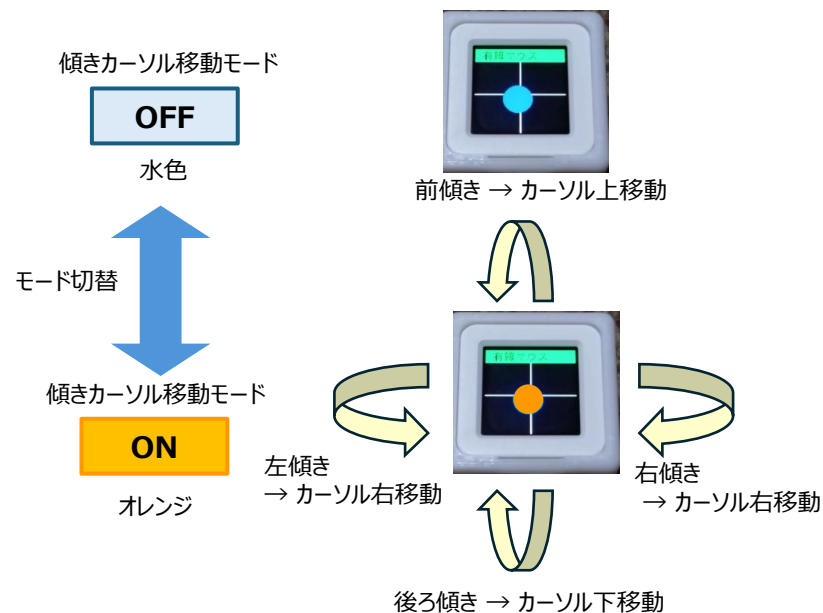
- ・長押ししている間だけモードON, Bボタンを離したらモードOFF

② キューブ本体Bボタンを単押し

- ・一度単押しするとモードONに常時切り替わり（ボタンを離してもモードON継続）、再度Bボタンを押すとモードOFF

③ (スイッチ2入力使用時) 福祉スイッチ2を単押し

- ・一度押しするとモードONに常時切り替わり（ボタンを離してもモードON継続）、再度スイッチ2を押すとモードOFF



M3キューブマルチスイッチ ③有線/④無線キーボード操作モード

■ 機能概要

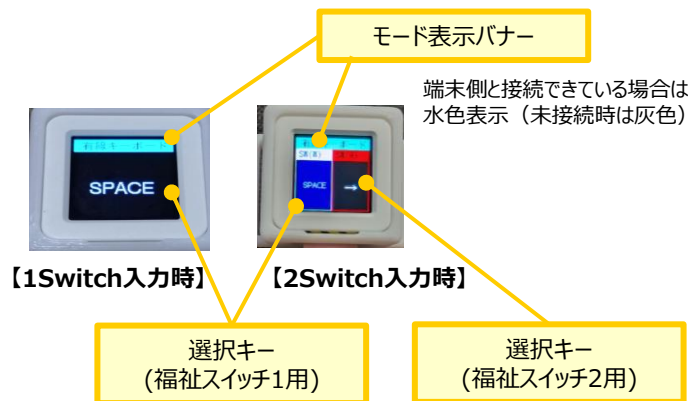
- ・ iPad/PC/Android端末にて特定文字の入力/アプリ操作を福祉スイッチで操作できます
 - 有線キーボードモード：端末とUSBケーブルで接続してUSBキーボードとして操作します
 - 無線キーボードモード：端末と無線(Bluetooth)で接続して無線キーボードとして操作します
※有線マウスで使用する際、**バッテリー電源OFFでの使用を推奨**します
- ・ 端末との繋がっている場合、モード表示バナーが水色になります（端末と未接続時は灰色）
- ・ 操作方法
 - Aボタン or 福祉スイッチ入力：キー送信
 - Bボタン：選択キー変更
- ・ 選択キーの種類について
標準モデル：「Enter」「Space」「←」「→」「↑」「↓」「w」「画面スクショ※」※有線キーボード時は非対応
指伝話エディション：「Space」「Enter」「←」「→」「1」「2」「→/1」



★キー割り当てについては出荷時にカスタマイズしている場合がありますので、現物で確認ください。

■ iPad(iOS)スイッチコントロール対応について

- ・ 本キーボードモードを使う事で、**iPad(iOS)の「スイッチコントロール」用の外部スイッチ**として使う事ができます。
- ・ iPad(iOS)側の設定（詳細は別途外部Webサイトを確認ください）
 - ① 機能のオン/オフ：[設定]アプリを開き、[アクセシビリティ]>[スイッチコントロール]を選択し、スイッチをオンにします。
(ホームボタンまたはサイドボタンを3回連続で押すことでもオン/オフの切り替えが可能。)
 - ② スwitchの登録：M3キューブで割り当てるキーを送信してスイッチとして登録。
 - ③ アクションの割り当て：登録したスイッチに、「項目を選択」「次の項目へ移動」などの動作を割り当てます。
- ・ iPadへの登録機器認識について
 - スwitchコントロール用として使う場合、**「無線キーボード」での使用を推奨**します。
 - 「有線キーボード」の場合、スイッチコントロールとして認識しない場合があります。もし認識しない場合、iPad側の設定で「キーボードと入力」→「フルキーボードアクセス」をONにする事で一部ボタン(Enter/1/2/w)が認識する事があります。



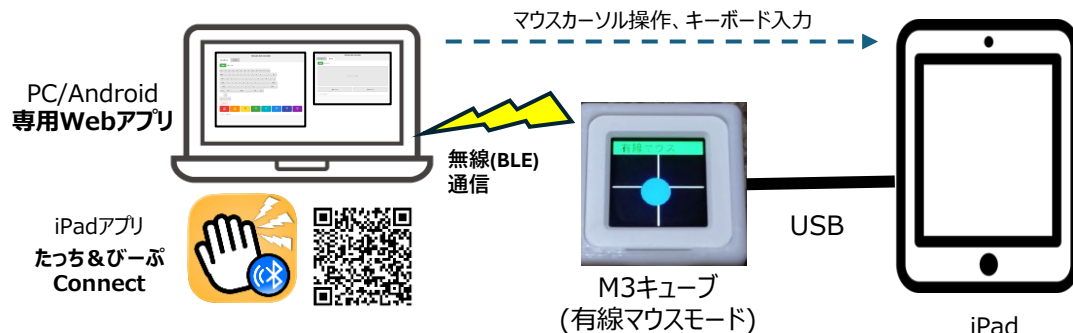
M3キューブマルチスイッチ ①有線マウス/③有線キーボード 外部BLE入力機能(1)

■ 機能概要

- ・有線マウス(①) / 有線キーボード(③) モード時、別のスマホ・PCからBLE通信経由でマウス操作/キーボード操作ができます。
(別スマホ・PCからマウス/キーボード操作を実施できます)
- ・接続するスマホ・PCとの接続通信方式として、次の2種類から切り替える事ができます。
「設定」→「外部BLE入力」を選択
※初期状態は「なし」です。ここから「M3Cオリジナル」「BT Relay」のいずれかを選択します。

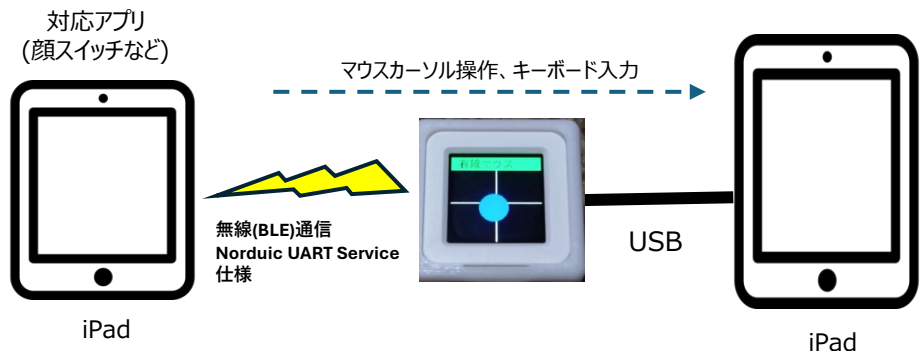
①オリジナルM3Cube通信仕様

- ・M3キューブの**オリジナル仕様に対応したPC/スマホ専用アプリ**からマウス/キーボード操作ができます。
- ・BLE通信仕様は公開しているので**自分で製作したPC・スマホアプリへの組み込み可能**です (アプリ開発者向け)
- ・BLEデバイス名
有線マウスモード : **M3CubeMouse_xxxx**
有線キーボードモード: **M3CubeKey_xxxx**
- ・設定メニューの「外部BLE入力」で「M3Cオリジナル」を選択した有線モード(①③)でのみ動作します



②BT Relayモード

- ・**顔スイッチアプリ**などNordic UART Service対応のBT Relayに対応したアプリからマウス/キーボード操作ができます。
(専用Bluetoothリレーを接続せず、直接M3キューブのON操作が可能です)
- ・BLEデバイス名 : **BT Relay**
- [対応アプリ]**
 - ・atacLab 製 顔スイッチ (Bluetooth版)
 - ・「ISP1507搭載Bluetooth-リレー基板(SwitchScience社)」に対応した1ボタンBLEスイッチ全般
- ・BT Relayモードでは**ON/OFF操作のみ**となります



M3キューブマルチスイッチ ①有線マウス/③有線キーボード 外部BLE入力機能(2)

■専用Webアプリ(サンプル) 使い方 (オリジナルM3Cube通信仕様)

・本アプリは、インストール不要ですぐに使えるサンプルWebアプリです。
お手持ちのスマートフォンやパソコンのブラウザから、キーボード/マウス操作できます。

URL: https://ogimo-tech.github.io/M3Cube_controller/

・お使いの機種に合わせて以下のブラウザで開いてください。

[Android / Windows]

Google Chrome または Microsoft Edge をご使用ください。



[iPhone / iPad (iOS)] SafariやChromeでは動きません。

App Storeから無料アプリ「Bluefy」をインストールし、アプリ内で上記URLを開いてください。

・「キーボード」または「マウス」タブを選択

・「接続」ボタン → デバイスピッカーからM3Cubeを選択

■アプリ開発者向けへ

・対応コマンド一覧（開発者向け）

【キーボード向け】(③有線キーボード)

#M3CKP{コード} : キー押下
(コード=ASCIIコード値 10進数)

#M3CKR{コード} : キー離し

#M3CKRALL : 全キー離し

例) Aキー押下 → #M3CKP65 (ASCIIコード65)

Aキー離し → #M3CKR65

【マウス向け】(①有線マウス)

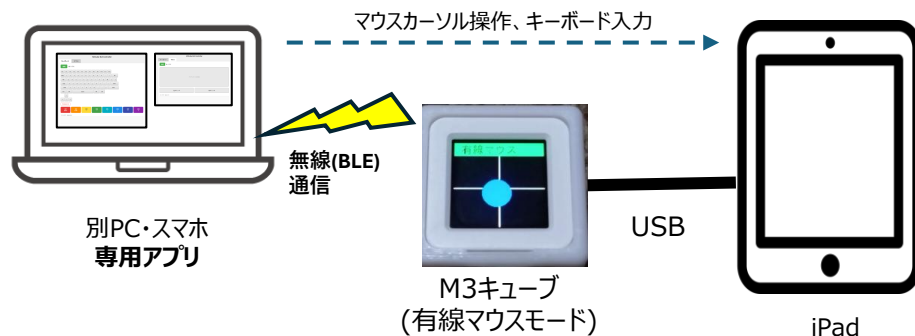
#M3CNMLP / #M3CNMLR : 左クリック 押/離

#M3CNMRP / #M3CNMRR : 右クリック 押/離

#M3CNMX{x}Y{y}
: カーソル移動 (x,y: ±127の整数)

例) 右に10・下に5移動 → #M3CNMX10Y5

別PC・スマホからiPadをリモート操作(マウス/キーボード操作)



※別途BLE通信仕様書がありますので、詳細はそちらを確認ください

M3キューブマルチスイッチ ②無線マウス/④無線キーボード使用時の注意事項

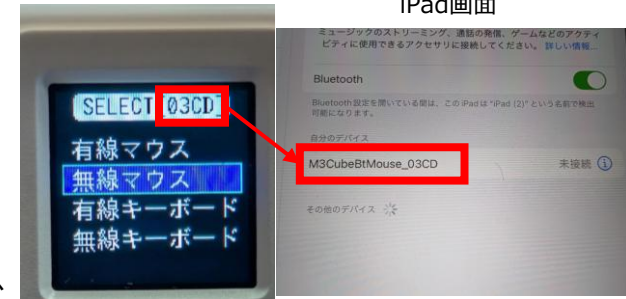
■無線(BT)マウス と 無線(BT)キーボード のペアリング接続について

・デバイス名

- 無線BTマウス → 「M3CubeBtMouse_xxxx」
- 無線BTキーボード → 「M3CubeBtKeyboard_xxxx」

※「xxxx」にはモード選択画面で「Select」の横にある4文字の英数字が入ります

- ・ iPad等の端末と既にペアリングした状態で、「無線マウス」⇔「無線キーボード」で切り替える際、iPad側はペアリングした状態に見えるものの正しく認識しないことがあります。
(同じデバイス個体にも関わらず、マウス⇔キーボードの役割が変わった事をiPad側が認識できていない状態)



- ・ 「無線マウス」⇔「無線キーボード」を切り替えた際は、**必ず端末側のペアリングを一度解除して再ペアリングをお願いします**
- ・ マウス機能⇔キーボード機能をスムーズに切り替えたい場合は**有線(USB)での使用を推奨**します

■スイッチ接続時の注意

- ・ スイッチをコネクタに挿入する際は、電源OFF状態での実施を推奨します。
電源ON状態で抜き差しする場合、抜き差し時に
「傾きカーソル移動モードのON/OFF切替」「キーボード選択切替」などの**誤動作が瞬間的に発生する可能性があります**。

■iPadとのUSB接続について

- ・ 本デバイスにはUSBケーブルは付属しておりませんので、適切なUSBケーブルをご準備ください。
 - ① iPad Pro 2018年以降 (USB-Type-Cポート)
→ 「**両端ともにType-Cのケーブル**」をご準備ください。
 - ② ①以前の機体(Lightningケーブルポート)
→ 「**Lightning～USB TypeC変換コネクタ**」 + 「**両端Type-Cケーブル**」をご準備ください。
※ Lightning～Type-Cケーブルでも動く可能性はありますが動作非検証です。
- ・ iPadとM3キューブを直接USB接続時はiPadの充電が実施できない状態になります。
iPadを充電しながら使用したい場合は「**BTモードで使用する**」 or 「**USBハブ(充電用外部給電対応)を間に接続**」してください
- ・ iPadでUSBマウスやUSBキーボードを使う方法(iPad側設定)は、Web等の情報を参照ください
[参考] https://mac-supply.jp/user_data/howto_ipadmouse.php

M3キューブマルチスイッチ ⑤スマート乾電池(MaBeee)操作モード

■ 機能概要

・スマート乾電池MaBeeeをiPad/スマホ不要でかんたん接続 & 操作できます。

- MaBeee は 株式会社ナバルスの登録商標です。
- 対象となるMaBeee は**通常版(水色)** 及び **MaBeee for School(緑色)** ※となります
※Ver. 3.2.1(2026/4/29)以降で対応



・接続方法

- ① MaBeeeの接続機器の電源をONにしてください。
- ② M3キューブマルチスイッチの電源をONにして、MaBeee接続モードにしてください。
電源の入ったMaBeeeを自動で検出(Scanning)します
- ③ MaBeeeを1個以上検出した場合、画面上に検出したMaBeeeのデバイスID※を表示します。
 - ・検出数が**1個だった場合は、自動でMaBeeeと接続を行います。**
 - ・検出数が2個以上だった場合、接続したいMaBeeeを選んでください (Bボタン：選択、Aボタン決定)
検出数が5個以上は画面表示できませんので、使わないMaBeeeの電源を抜いて再度やりなおしてください

- ④ MaBeeeとの接続を行います。接続が成功した場合、MaBeeeのID背景が青くなります。

・操作方法

- Aボタン or 福祉スイッチ入力：**MaBeee ON (100%)**
- Bボタン：**傾き検知ONモード切替**
(長押し → 押している間だけモードON、単押し → 常時モードONに切替)

■ 傾きカーソル移動モード

・「傾きカーソル移動モード」は、**モードONに切り替えた場所を基準点**として、そこからのM3キューブの上下傾き方向に応じてPWM制御量を変更・送信します。

※ **液晶画面が真上になる位置でモードONに切り替えてください。**
真上以外の場所でモードONに切り替えた場合、キューブの傾き方向に対してマウスカーソルが正しく動かない可能性があります。

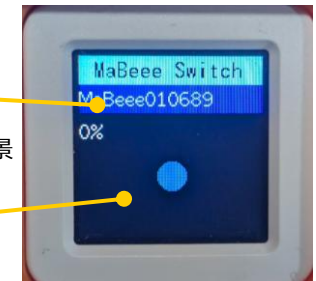
■ その他

・ MaBeeeのデバイスIDについては、MaBeee公式のコントロールアプリなどを起動し、近くにあるMaBeeeを検索することで調べる事も可能です。あらかじめ調べておくと、特に複数接続時がスムーズになります。

MaBeeeを1個以上
検出した場合



接続するMaBeeeを選択・決定
(1個の場合は自動遷移)



接続MaBeee ID

接続中は青背景、切断中は黒背景

重心カーソル

傾き検知モード
OFF時は青、ON時はオレンジ

傾き検知モード

OFF

傾き検知モード

ON

モード切替

上or下傾き
→ PWM量変更



■ 機能概要

・SwitchBot機器(スマートAC電源プラグ/Bot)をiPad/スマホ不要でかんたん接続 & 操作できます。

-対象プラグ：SwitchBot Plug Mini (SwitchBot株式会社)
SwitchBot Bot (SwitchBot株式会社)

・接続方法

① SwitchBot機器の接続機器の電源をONにしてください。

② M3キューブマルチスイッチの電源をONにして、SwitchBot接続モードにしてください。
電源の入ったSwitchBot機器を自動で検出(Scanning)します

③ SwitchBot機器を1個以上検出した場合、画面上に検出したデバイスID※を表示します。

・検出数が1個だった場合は、自動でSwitchBot機器と接続を行います。

・検出数が2個以上だった場合、接続したいSwitchBot機器を選んでください (Bボタン：選択、Aボタン決定)

検出数が5個以上は画面表示できませんので、使わないSwitchBot機器の電源を抜いて再度やりなおしてください

④ SwitchBot機器との接続を行います。接続が成功した場合、ID背景が青くなります。

・操作方法

- Aボタン or 福祉スイッチ入力： **ACプラグ/Bot ON**

- Bボタン：傾き検知モード切替

(長押し → 押し続けている間だけモードON、単押し → 常時モードONに切替)

■ 傾きカーソル移動モード

・「傾きカーソル移動モード」は、**モードONに切り替えた場所を基準点**として、そこからのM3キューブの上下傾きを一定以上にした場合、ACプラグ/Bot ONにします。
(スタート基準点から約50°以上傾けた際に、ACプラグ/Bot ONと判定します)

■ その他

・ SwitchBot Plug/Bot のデバイスIDについては、スマホとフォンのSwitchBotアプリから確認する事も可能です。あらかじめ調べておくと、特に複数接続時がスムーズになります。

・ **AC電源プラグに接続可能な機器については、必ず該当品の取扱説明書を確認ください。**
(特に接続する機器の最大定格を超えない等、安全に関する事項の確認をお願いします)



ACプラグを1個以上
検出した場合



接続するACプラグを選択・決定
(1個の場合は自動遷移)



接続デバイス ID

接続中は青背景、切断中は黒背景

重心カーソル

傾き検知モード
OFF時は青、ON時はオレンジ

傾き検知モード

OFF

傾き検知モード

ON

モード切替

上or 下傾き
→ 一定傾き以上でON



M3キューブマルチスイッチ ⑦⑧アームワンダ/無線スイッチ操作モード

■ 機能概要

- ・アームワンダAIR および 専用無線デバイスを搭載した機器をコードレスで操作できます。
また、傾きに合わせてアーム角度を自由に動かせ、「疑似的な手足の動きを再現」できます。

・接続方法

- ① アームワンダAIR/無線機器の電源をONにしてください。



- ② M3キューブマルチスイッチの電源をONにして、アームワンダ接続モードにしてください。
電源の入ったアームワンダAIR/無線機器を自動で検出(Scanning)します

- ③アームワンダAIRを1個以上検出した場合、画面上に検出したアームワンダAIRのデバイスIDを表示します。

- ・検出数が1個だった場合は、自動でアームワンダAIRと接続を行います。
- ・検出数が2個以上だった場合、接続したいアームワンダAIRを選んでください (Bボタン：選択、Aボタン決定)
検出数が5個以上は画面表示できませんので、使わない機器の電源を抜いて再度やりなおしてください

- ④アームワンダAIRとの接続を行います。接続が成功した場合、ID情報の背景が青くなります。

・操作方法

- Aボタン or 福祉スイッチ入力：アームワンダAIR/無線デバイスON
- Bボタン：傾き検知ONモード切替 ※アームワンダAIRのみ
(長押し → 押し続けている間だけモードON、単押し → 常時モードONに切替)

■ 傾きカーソル移動モード

- ・「傾きカーソル移動モード」は、**モードONに切り替えた場所を基準点**として、
そこからのM3キューブの上下傾き方向に応じてアームの角度情報を変更・制御します。

- ※ **液晶画面が真上になる位置でモードONに切り替えてください。**
真上以外の場所でモードONに切り替えた場合、キューブの傾き
方向に対してアームが正しく動かない可能性があります。

■ その他

- ・デバイスIDについては、アームワンダAIRの場合「ArmOneDa-XXXX」、無線デバイスの場合「OgmToy-XXXX」
となります。あらかじめ調べておくと、特に複数接続時がスムーズになります。

アームワンダを1個以上
検出した場合



接続するMabeeを選択・決定
(1個の場合は自動遷移)



接続アームワンダ ID

接続中は青背景、切断中は黒背景

重心カーソル

傾き検知モード
OFF時は青、ON時はオレンジ

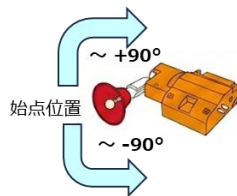
傾き検知モード

OFF

傾き検知モード

ON

モード切替



上or下傾き
→ アーム角度変更



故障かな？と思ったら（トラブルシューティング / FAQ）

電源・起動・接続に関するトラブル

Q. 電源スイッチを入れても動きません（画面が表示されません）

- ・ **USBケーブルが接続されている？**
USB Type-Cケーブルで電源供給してください。
USBケーブルが断線していないか別ケーブルで試してください
- ・ **内蔵バッテリーモデルの場合、バッテリーが消耗していませんか？**
電源をONにして残量表示LEDは点灯しますか？
電源スイッチをOFFにしてUSBを接続して起動確認してください。

- ・ **ACアダプタの場合、プラグは奥まで刺さっていますか？**
一度抜いて、もう一度奥までしっかり差し込んでください。

Q. モード選択画面が表示されず、前回のモードで直接起動してしまう。

- ・ **通常動作です**
一度M3キューブの電源を切り、Bボタンを押したままUSBケーブル挿入 or 電源ONを行ってください

Q. 有線マウス/キーボードとしてPCやiPadに認識されない（USB接続時）

- ・ **正しいモード（有線マウスまたは有線キーボード）で起動しているか？**
Bボタンを押しながら起動してモード選択画面からモードを変更してください
- ・ **USBケーブルが充電専用（データ通信非対応）ではないか？**
データ通信対応のUSBケーブルをご使用ください
- ・ **内蔵バッテリーモデルの場合、バッテリー起動後にUSBを後から接続していないか？**
バッテリー起動後のUSB後刺しはUSBデバイスとして認識されない場合があります。
バッテリー電源をOFFにして再度USBを刺して使用ください

バッテリーに関するトラブル

Q. バッテリーの減りが早い

- ・ **自動画面オフ/省電力設定を変更してください**
以下の設定でバッテリー消費を抑えることができます。「設定」→「自動OFF時間」を短めに設定する
使用しない時はUSBケーブルを接続してUSB給電モードで使用する

Q. バッテリー内蔵モデルで充電できない

- ・ **USBケーブルが接続されている？**
- ・ **バッテリースイッチはOFFになっていますか？**
USB Type-Cケーブルで電源供給してください。充電LEDが青色に点灯している事を確認してください
USBケーブルが断線していないか別ケーブルで試してください

Q. キーボードモードで、矢印キーを押すとiPadのカーソル（ポインタ）が動いてしまう

- ・ iPadの「マウスキー」機能がONになっている可能性があります。
マウスキーは、矢印キーでポインタを操作するiPadのアクセシビリティ機能です。
設定→アクセシビリティ→タッチ→AssistiveTouch→「マウスキー」をOFFにしてください。
（PCでは本機能が無く矢印キーは通常動作します。デバイス側の不具合ではありません）

Bluetooth（無線）接続に関するトラブル

Q. 無線マウス/キーボードがiPad・PCに接続できない。

- ・ **正しいデバイス名でペアリングしているか？**
デバイス名は「M3CubeBtMouse_xxxx」または「M3CubeBtKeyboard_xxxx」です。
「xxxx」はモード選択画面の「Select[xxxx]」に表示される4文字です
- ・ **過去にペアリングした記録が残っていないか？**
特に「無線マウス」⇔「無線キーボード」と切り替えた場合は、
iPad/PC側で一度ペアリングを削除、Bluetoothを一度OFFにしてから再ペアリングしてください
- ・ **M3キューブが既に別の端末に接続されていないか？**
別の端末との接続を切ってから試してください。

Q. 無線接続が頻繁に切れる / 再接続に時間がかかる。

- ・ **別機器とつながっていませんか？**
他の端末に繋がってしまっている可能性があります。周囲の端末のBluetoothを一度OFFにしてみてください。
- ・ **距離が離れすぎていませんか？**
金属製の家具や壁を挟むと電波が届きにくくなります。見通しの良い場所（数メートル以内）で試してください。
電子レンジなど電磁波を放出する機器からも離れて使用ください。

- ・ **バッテリーが消耗していませんか？**
バッテリー低下時は通信が不安定になる場合があります。充電してください

Q. アームワンド / MaBeee / SwitchBotに接続できない

- ・ **対象デバイスの電源が入っているか？** 各デバイスの電源を確認してください
- ・ **対象デバイスがBLEペアリング待機状態になっているか？** 各デバイスのマニュアルに従いペアリングモードにしてください
- ・ **先にiPadなどの別端末とデバイスが繋がっていませんか？**
別端末のBluetoothのペアリングをOFFにして、デバイスも電源を一度OFFしてから再度M3キューブと接続を行ってください。
- ・ **電源ONにしてから未接続のまま長時間経過していないか？**
接続できない場合、M3キューブ および デバイスを再度電源を入れなおして、再接続を試みてください

その他

Q. 傾きカーソル移動モードをONにしたが、カーソルが思った方向に動かない

- ・ **モードONに切り替えた時点の姿勢が基準点になります。傾いた状態でONにすると基準がずれます。**
液晶画面が真上を向いた水平な状態でモードをONにしてください

安全上の注意 / 製品仕様

警告

・**人命・安全に関わる用途への使用禁止**

本製品は、障害のある方や高齢者等がPad/PC/IoTデバイスの操作等を行うことを支援する目的で設計されており、高度な安全性や信頼性が要求される用途での使用を意図していません。以下のような用途に使用し、万一事故や損害が発生しても、当方は一切の責任を負いません。

- 生命維持装置や医療機器の操作・制御
- 緊急通報システムやナースコールとしての利用
- その他、故障や誤動作が直接、人の生命や身体への危険につながる恐れのあるシステム

・**医療機器の近くで使用しない**

無線対応版は無線通信（Bluetooth）を使用しています。心臓ペースメーカー等の植込み型医療機器から22cm以上離して使用してください。電波が医療機器の動作に影響を与える恐れがあります。

・**指定以外の電源・充電器を使用しない**

本製品はDC 5V（USB Type-C）での動作を前提としています。電圧の異なるアダプタ（9Vや12Vなど）を使用すると、内部回路が焼損し、発火や発煙の原因となります。必ずDC 5V対応のUSB充電器またはPCのUSBポートをご使用ください。

・**分解・改造をしない**

感電、火災、故障の原因となります。また、無線モジュールの改造は電波法により処罰される場合があります。

・**水に濡らさない**

本製品は防水仕様ではありません。水や液体がかからないようにご注意ください。内部に水分が入った場合は、直ちに使用を中止してください。

・**バッテリー内蔵版：リチウムポリマー電池の取り扱い**

- バッテリーに強い衝撃を与えたり、針や鋭利なもので刺したりしないでください。発火・破裂の原因となります。
- 変形・膨張・液漏れが見られる場合は、直ちに使用を中止してください。
- 指定の充電器（DC 5V / USB Type-C）以外で充電しないでください。
- 火中に投入しないでください。爆発の危険があります。

・**乳幼児の手の届かない場所で使用・保管する**

電池や小さな部品を誤って飲み込むと窒息などの危険があります。

注意

・**異常を感じたら使用を中止する**

煙が出たり、変な臭いや音がする場合、または本体が異常に熱くなった場合は、直ちにスイッチを切り、電池を抜いてください。

・**高温になる場所に放置しない（変形注意）**

本製品の外装は、熱に弱い素材（PLA樹脂）を使用しています。60℃前後の環境で変形が始まります。夏場の車内、直射日光の当たる窓辺、暖房器具（ストーブ・ヒーター）の近くには放置しないでください。

・**外装の破損・取り扱い**

本品の外装は3Dプリント製のため、一般的な市販品より強度が劣ります（消耗品扱いとなります）。落下等の強い衝撃を与えないでください。もし、破損した場合、破損部分で手や指をケガをする恐れがありますので使用を中止してください。

製品仕様

製品名	M3キューブマルチスイッチ
型番	OGM-M3CUBE-V03-O（外部給電版） OGM-M3CUBE-V03-B（バッテリー内蔵版）
電源	・ 外部電源 ：DC 5V（USB TypeC入力） ・ バッテリー内蔵：DC 3.7V@200mAh（バッテリー容量） DC 5V@223mA（充電時電流） ※バッテリーモジュール：M5Stack社Atomic Battery Baseを使用
接続	・ 外部スイッチ端子：φ3.5mm ステレオミニジャック × 1系統 ※ 音声出力端子(イヤホンジャック)ではありません ※ ステレオ-モノラル分岐ケーブルを使う事で、モノラルジャック2系統を使用可 ・ USB端子(TypeC) - マウス：USB2.0 HID標準仕様 ※有線マウスモード時 - キーボード：USB2.0 HID標準仕様 ※有線キーボードモード時
ディスプレイ	0.85インチ IPS 128×128px
使用温度範囲	0～35℃ (外装樹脂の特性上、40℃以上の環境での使用は推奨しません)
保管条件	射日光の当たらない、涼しい場所（常温）で保管してください
無線通信方式	Bluetooth Low Energy (BLE 5.0) / 2.4GHz帯
技術基準適合証明	認証番号：211-221010（M5AtomS3モジュール内蔵）

・**外部スイッチ端子の誤接続**

φ3.5mmジャックはスイッチ入力専用です。イヤホン・スピーカー等の音声出力機器を接続しないでください。機器の故障の原因となります。

・**USBケーブルの取り扱い**

- ケーブルを強く引っ張ったり、無理に折り曲げたりしないでください。断線・接触不良の原因となります。
- データ通信非対応の充電専用ケーブルでは、有線マウス・キーボード機能が使用できません。データ通信対応のUSBケーブルをご使用ください。

・**操作者が自力で外せない状況での使用**

本製品を操作者の身体（手・腕等）に固定して使用する場合、介助者は操作者が不慮の事象が発生した際にすぐに使用を停止し、機器を取り外せる様に、必ず状況を確認してください。

M3キューブマルチスイッチ バージョンアップ履歴

ソフトウェア更新情報

2026/2/17	Ver.3.1.0	省電力機能・BLE再接続最適化
2026/2/19	Ver.3.1.3	設定メニュー追加：自動OFF時間・SW2入力設定
2026/4/11	Ver.3.2.0	SwitchBot Bot対応追加
2026/4/26	Ver.3.2.1	MaBeee for School(Scratch)対応追加
2026/4/29	Ver.3.3.0	有線マウス・キーボード 外部BLE入力操作機能追加
2026/6/3	Ver.3.3.6	BT Relayモード対応、画面表示方向設定追加、BLE接続性改善